

ピロリ菌

と薬

鎌倉市薬剤師会
高梨 真光

ヘリコバクター・ ピロリ菌の発見に ノーベル賞

今年のノーベル医学
生理学賞が西オースト
ラリア大学のバリイ・
マーシャル教授とロビン
・ウォーレン名誉教授
に贈られると報じられ
ました。その受賞理由
は、「ヘリコバクター・
ピロリ菌の発見と、胃炎
や消化性潰瘍における
役割の発見」というも
のでした。

最近私たちもよく耳
にする「ピロリ菌」。その
発見は今からおよそ25
年前にオーストラリア
で胃炎を起こしている
胃の粘膜に、らせん菌が
存在しているのをウォー
レン氏が突きとめ、マ
ーシャル氏と研究を始
めたということです。
その後、このらせん
状の菌を培養すること
に成功し「ヘリコバクタ
ー・ピロリ」と命名され
ました。ヘリコはヘリコ
プターと同じ語源で、
ギリシヤ語の「らせん」
「旋回」、バクターは細
菌を示すバクテリアの
意味です。そしてピロ
リはこの菌が胃の出口
（幽門部）から多く見つ
かるため、この部分を
示すピロルスという言葉
葉から名付けられたよ
うです。

菌の培養に成功したマ
ーシャル氏は、実験のため、
この菌を自ら飲み込みま
した。十日後、胃の組織
を取って調べてみると急性
胃炎を起こしていて、その
部分にピロリ菌が存在し
ていたのです。これによ
り、ピロリ菌が胃に病変
を起こすことが立証され
ました。

40歳以上の日本人、 7割がピロリ菌に 感染！

さて、胃は食べ物を消
化するために、強い酸性の
胃液が分泌されています。
そんな環境で、どうして
ピロリ菌は生きていられ
るのでしょうか。

本来、ピロリ菌は強い
酸性の環境では生きられ
ないのですが、ウレアーゼ
という酵素を持っていて、
これが胃の中にある尿素
からアンモニアを作り出
します。アンモニアはア
ルカリ性のため胃の酸を
中和して、菌の周りをバ
リアのように中性に近い
状態にします。

ピロリ菌に感染すると
必ず胃炎や胃潰瘍になる
わけではないようですが、
日本人では40歳以上のお
よそ7割の人が感染し
ているとされていて、欧
米諸国に比べると高い数
字になっています。また、
この感染率は若年層ほど
低くなっているようです。

除菌治療を受ける ときに注意すること

さて、胃潰瘍や十二指
腸潰瘍と診断され、ピロ
リ菌の感染が確認された
場合、主に行われている
のが除菌治療です。平成
12年の秋からはこの治療
に健康保険も適用される
ようになりました。

除菌治療には、3種類の
薬剤を使用します。まず、
アモキシシリンというペニ
シリン系の抗生物質と、
クラリスロマイシンという
マクロライド系の抗生物質
を併用し、ピロリ菌を除
菌します。これは2種類の
抗生物質を使うことによ
って、除菌に相乗効果
がねらえるからです。

また、プロトンポンプ阻
害剤といって、胃酸の分泌
を強力に抑える薬も使
います。こちらは、胃酸が抗
生物質のはたらきを邪魔し
ないようにするためです。

この3種類の薬を基本的
に一週間服用することで、
ピロリ菌の除去が可能だ
といわれていますが、今の
ところの方法は完全とい
うわけではなく、抗生物質が
効かないピロリ菌も存在
するといわれています。ま
た下痢や軟便をはじめと
する副作用も報告されて
いますので、除菌治療中
でも異常な点や不安な点
がありましたら医師または
薬剤師にご相談ください。
ところで、この除菌治
療ですが、ペニシリン系
の抗生物質で副作用のあつ
た人は原則的に行うこと
ができません。また、他
の薬剤との飲み合わせも
考えなければなりません
ので、治療を始める前に
担当の医師または薬剤師
によく相談ください。